

整備助成金
最大500万円

令和5年度 ヨコハマ市民まち普請事業
1次コンテストで6提案を選考！
～2次コンテストへ向け発進～



—私たちのまちを 私たちでつくる きっとまちが好きになる—

令和5年7月9日（日）に「令和5年度ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテスト」を開催し、下記の6提案が2次コンテストに進む提案として選考されました！

令和6年1月28日（日）開催の2次コンテストに向けて、当課による伴走支援等により提案内容の実現性や地域まちづくりへの発展性等が高まるよう、磨き上げていきます。

提案グループ名（提案区）	主な提案内容（整備提案名）
ブルーベリーの丘 子どもと親が集い防災を考える会（金沢区）	高舟台自治会館に隣接する斜面に遊歩道と斜面のモニタリングシステム等の整備を提案。（知ることで安心 子どもの遊び場と防災）
キノコみらいハウス設置委員会（青葉区）	青葉台公園内に多世代・多文化の人が集える、「安心して過ごせる居場所」の整備を提案。（青葉台公園の多世代交流・多文化共生の拠点作り）
弘明寺リビングラボ（南区）	空き店舗の1階に、ヘルスケアを中心に地域の様々な課題を解決するための活動拠点の整備を提案。（データを活用したまちづくり）
KSG master（南区）	自由な織物の「さをり」を主としたモノづくりや展示、販売が可能な拠点の整備を提案。（誰もが百点満点！自分らしさを表現できる居場所作り）
えだきん×夢叶きゃらばん（都筑区）	えだきん商店街の一角にリアルとバーチャルを繋ぎ、様々な挑戦ができる空間の整備を提案。（リアルとバーチャルで夢を応援えだきんメタワールド）
HOMMOKUもくりプロジェクト実行委員会（中区）	活動中の古民家にキッチンやカウンター、外構を整備することで、今まで以上にオープンな施設の整備を提案。（HOMMOKUもくりプロジェクト）



提案グループのプレゼンテーション



情報収集タイム



審査員との質疑応答

令和5年度ヨコハマ市民まち普請事業 応援企業のみなさま



まち普請事業は、市民主体のまちづくりの支援を通じてSDGsの目標達成を目指す事業です。SDGs推進に精力的に取り組む以下の企業の皆様からの応援をいただいています。



各企業の
HPリンクは
こちら
(横浜市 HP)



石井造園株式会社



お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 村瀬 亮二

Tel 045-671-2665